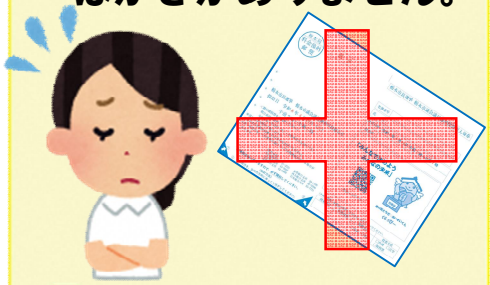
コミュニケーションボード

耳マーク

何かお手伝いできますか？

筆談を希望します

Q 「入場券」のはがきがありません。



A 名前・生年月日・住所を教えてください。

Q 字が書けません。

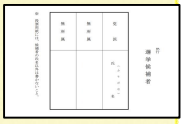


A 補助者が代筆します。

Q 候補者がわかりません。



A 記載台に氏名掲示があります。



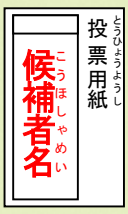
Q 書き方がわかりません。



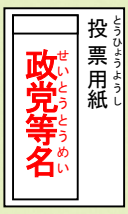
A 以下をご覧ください。

衆議院選挙

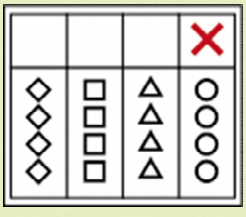
小選挙区



比例代表



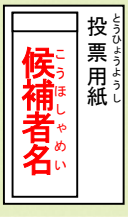
国民審査



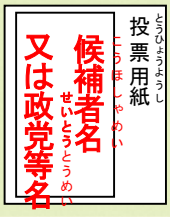
辞めさせたい人に「×」を

参議院選挙

選挙区

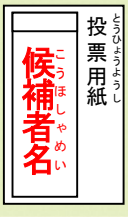


比例代表



地方選挙

市長選、市議選、知事選、県議選



Q 書き間違えました。



A 二重線で訂正してください。

Q 投票所に忘れ物をしました。



A 何を忘れたか教えてください。

お貸しします。

何が必要ですか？

① 老眼鏡



② 点字器



③ 拡大鏡



④ 文鎮





蔵の街とちぎ♡めいすいくん
くらっぴー

1．コミュニケーションボードって何ですか？

　これは，投票に来られた方からの，よくある質問や依頼をイラストでまとめたものです。文字や話し言葉が難しい方であっても，指さしでコミュニケーションをとることができます。

2．どこに設置すればよいですか？

　ニーズのある人がすぐに気付くよう，机上や近くの壁等に掲示してください。

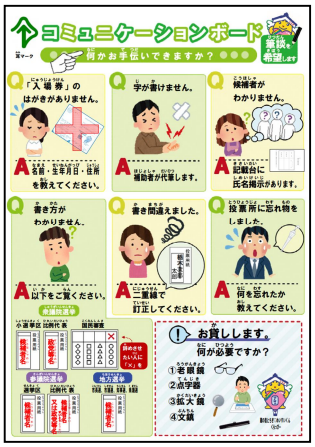
3．どうやって使うものですか？

　ボードを利用しそうな方が来たら，次のように行動してください。

①筆談用の紙とペンを用意してから，目線を合わせつつ，ゆっくり話しかけてください。



②分からないようでしたら，該当しそうなイラストを示し，「これですか？」と聞いてください。
（聞こえなくても，口の動きが参考になりますので，声を出してください）



③利用者が指さしをしたら，質問や依頼を復唱して確認してください。発音が不明瞭な方から質問された時も同様に，ボードの該当欄を示し，視線を合わせつつ，ゆっくり確認してください。

④胸を手のひらでたたく仕草は「分かった」という意味の手話です。うなずくだけの人もいます。

4．筆談するときに注意することは何ですか？



①文章は，短文の「ですます調」で書いてください。

②書き終わったら，書いた内容を身振り手振りを交えながら声を出して読んで伝えてください。

5，その他

　こちらが伝えていた内容が，相手にうまく伝わっていないことがあります。その後も様子を観察してください。